

優秀賞 有限会社 本田産業 (玉名市)



電動自走車スクリーン▲▶

効率的重機設置による  
環境社会経済活動貢献



土木工事の建設廃土を活用したリサイクル事業へ参画。受け入れたまま廃棄している建設発生土を、各方面で利用可能なリサイクル土として再利用しています。そのために、用途に応じた高い品質と効率的な生成ができる「電動自走式スクリーン」を導入しました。山砂、建設残土を一度に粒の大きさに分け、3方向に選別できて、効率化が図れます。

優秀賞 公益財団法人 熊本県環境整備事業団 (エコアくまもと) (南関町)

2030年のSDGs達成に向けた取り組み



● 取り組み内容

- ・二酸化炭素排出量の把握と管理…受入廃棄物1トンの二酸化炭素排出量の2020年度レベルの維持 (電気使用量 12.52kg - CO<sub>2</sub>/t、重機燃料 1.71kg - CO<sub>2</sub>/t)
- ・環境教育、施設見学におけるオンライン対応を含めた訪問者数の増加 (2020年度：684人→2030年度：2千人)
- ・労働災害0件の継続

カバー施設屋根太陽光パネル▶  
地元小学校への  
ホテル教育支援▼



優秀賞 社会福祉法人 天水福祉事業会 (玉名市)



▲フードロス対策 (コンポスト)

堆肥作り▶



ちまのいすんでSDGs



● 取り組み内容

- ・電力やガソリンなどのエネルギー使用量の削減を行っています。
- ・リユース、リサイクルを推進すると共にコンポストを活用し、廃材、フードロスおよび残菜の削減を行っています。
- ・ダイバーシティ経営に向けた環境の整備を行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

未来のためにできること



▲12月19日の表彰式

玉名圏域定住自立圏 (玉名市・玉東町・南関町・和水町の1市3町で構成された協定に基づく圏域) においてSDGsの達成に向けた事業者などの取り組みを広く周知し、さらなるSDGsの推進を図るため、玉名圏域内に所在する熊本県SDGs登録事業者を対象に、SDGs達成に向けた取り組みを募集しました。選考の結果「玉名圏域定住自立圏SDGs取り組み事業者2024」の最優秀賞1件、優秀賞4件が決定しました。

最優秀賞 専修大学熊本玉名高校 (玉名市)

地域と取り組むSDGs



● 取り組み内容

- ・学校周辺の清掃活動を地域住民と共に行っています。活動後はゴミマップをつくり、玉名市役所に報告しています。
- ・3年生の使わなくなった体育館シューズを回収し、発展途上国の人々が靴を履けるよう支援しています。
- ・各教室や玉名市文化センターにペットボトルのキャップ回収箱を設置し、回収したペットボトルのキャップはワクチン代となっています。

▼クリーン作戦の様子 (上野口区の皆さんと)



優秀賞 社会福祉法人 玉医会 (玉名市)

フードパントリー  
みんなのれいぞうこ



令和3年12月に「地域福祉交流館 FindingR」内に「フードパントリーみんなのれいぞうこ」を設置。SDGsの観点から、地域内の行政機関、企業、団体と協働し、経済的支援を必要とする子育て世帯にフードロス食品などを無償で配布する取り組みを始めました。現在427世帯の利用登録があり、平日午前9時から午後6時の間、無料で自由に食品などを持ち帰れる仕組みを構築しています。

